



2025 年 12 月 11 日

CDP 気候変動調査において 2 年連続で最高評価「A リスト」企業に選定

千葉銀行（頭取 米本 努）は、CDP※が 2025 年に実施した気候変動調査において、気候変動に対する取組みとその情報開示の透明性などが評価され、**最高評価である「A リスト」企業に選定**されました。当行が最高評価である「A リスト」企業に選定されるのは、2024 年度に続いて 2 年連続です。

CDP による気候変動調査では、企業の環境問題やリスクに対する取組み等に応じて、「A」から「D-」まで全 8 段階で評価を行っています。

当行は、2022 年 3 月に「2030 年度までに CO2 排出量（SCOPE 1+2）ネットゼロ」とする目標を公表し、当行グループの CO2 排出量の削減に取り組んでいます。また、CO2 排出量測定ツール「C-checker」を開発し、ちばぎんビジネスポータルの無料サービスとして提供しているほか、お客さまの脱炭素経営を支援することを目的とした「ちばぎんスマートローン」をはじめとするサステナブル・ファイナンスの提供など、お客さまの脱炭素化（カーボンニュートラル）に向けた取組みを総合的に支援できる体制を構築しています。

今後も当行は、地域の脱炭素化をはじめとした環境・社会問題の解決に積極的に関わり、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

※ 2000 年に発足した国際的な非営利団体。世界の企業、自治体等の環境情報開示のための世界的なシステムを運営している。

以 上

